

市域を超えてつくる 行方不明者対策

愛知県みよし市
子育て健康部健康推進課
保健師 近藤 隆彦



みよし市の基礎情報

平成29年7月1日時点

人口	60,923人	65歳以上人口	10,386人
高齢化率	17.05%	第6期介護保険料	4,040円
日常生活圏域数	3か所(H29～)	包括数 (H29増設)	直営：1か所 委託：2か所

認知症地域支援推進員数： 11名（うち行政：3人、包括：6人、その他：2人）

地域の特徴：

- ・名古屋市と豊田市の間に位置し、人口増加しているが、高齢化率は低い。
- ・約32Km²と小さなまち。古くは農村であり、名産はかき・なし・ぶどう。
- ・桜の名所でもある三好池は、カヌーのまちの象徴でもあり、その道の人には有名。
- ・夏に三大夏まつりがあり、大提灯は世界一の大きさと思われる。
- ・認知症施策は、認知症サポーターキャラバンで市部門日本一のまち。



第6期介護保険事業計画における 認知症施策の全体像



※赤字が推進員が関わった又は関わっている事業

みよし市の推進員の主な役割

配置場所	市役所 長寿介護課	市役所 健康推進課	各包括	市民病院	訪問看護 ステーション
新オレンジプラン の推進					
初期集中支援					
カフェ					
ケアパスの普及					
在宅医療					
医療介護連携					
予防					
行方不明対策					
認知症サポーター					
家族支援					

今回ご紹介する事業・取組み

～徘徊行動等による行方不明者への対応～

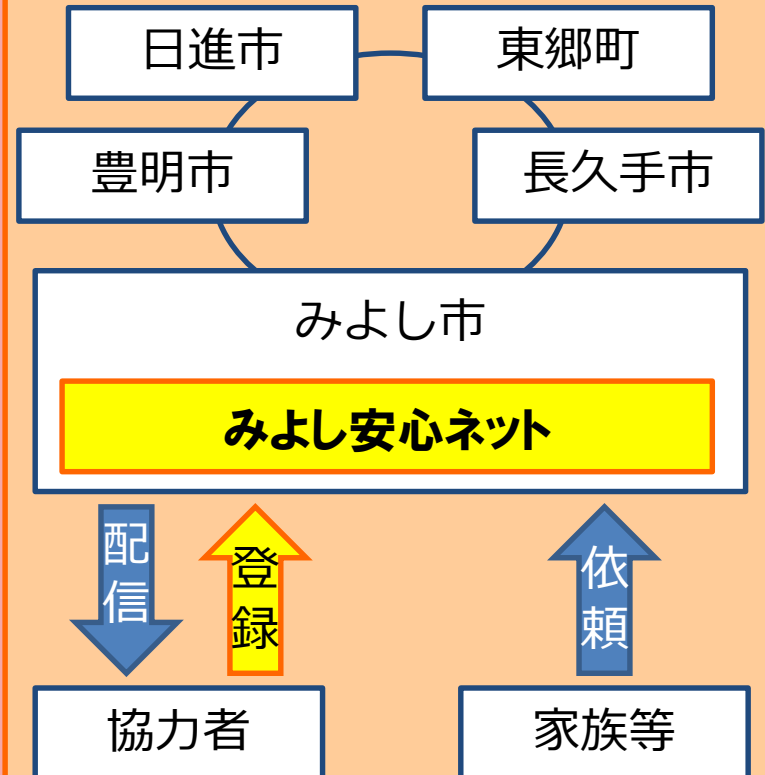
徘徊行動等による行方不明者への対応の全体像

搜索模擬訓練



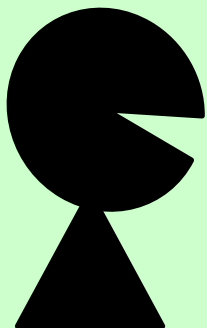
あいちオレンジネットワーク

登録制
(予定)



行方不明者への対応に取り組むきっかけ、課題意識

キッカケその1：
認知症の人の家族の発言



- ・徘徊しそう
- ・常に一緒に無理
- ・閉じ込めとくしかない
- ・徘徊しちゃったら、
あなた一人じゃ**搜索無理**

- 介護者の思わぬ一言(上記)
- この状況を継続させてはダメ
- まちづくりとしてじっくり対応を
考えていくべきだ。

キッカケその2：
地理的要因

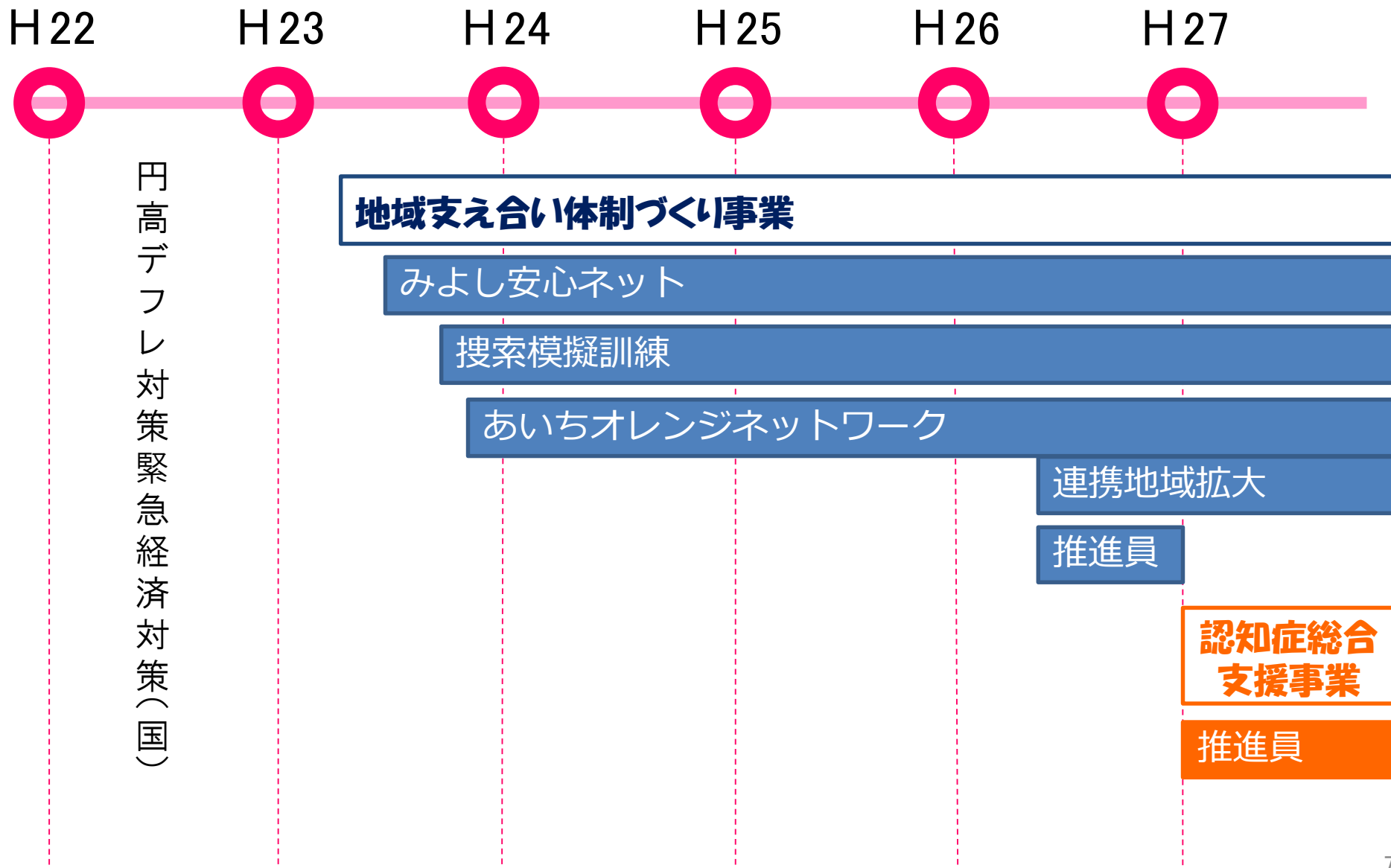


- 隣り2市町が認知症モデル事業
- 市単独では効果限定的
- ノウハウをゼロからは非効率

<目指したもの>

徘徊行動があってもみんなで支えられるまちにしたい。

行方不明者への対応の事業・取組みの流れ①



行方不明者への対応の事業・取組みの流れ②

県内初！3市町合同搜索模擬訓練(H23)

誰と

●課内の上司、同僚

→ イベント企画や補助金事務の支援が必要だった

●日進市・東郷町

→ 先行事例からの享受

●H26からは長久手市・豊明市加入

→ さらなる広域化

搜索模擬訓練

合同訓練実施(H23)

- 年1回地区と協働実施(H24～)
- 大型商業施設内で実施(H26)

あいちオレンジネットワーク

みよし安心ネット

- メール配信システム導入(H23～)
(みよし安心ネット)
- メールの相互配信連携実施(H23～)
(あいちオレンジネットワーク)
- 相互連携地域拡大(H26)

行方不明者への対応の事業・取組みにおける工夫 ～推進員として心がけたこと～



広域対応を前提に仕組み化、ネットワーク化

- 本市の行方不明の事例から、広域連携が必須と考えていた。
- ネットワーク化する初期から広域を前提に仕組みを作った。
- 近隣市町の先行事例、ノウハウを得て効率的に体制整備した。



現場主義を体現化、トップが参加する訓練に

- トップの現場認識を促すため、挨拶のみではなく、訓練への参加をお願いした。
- 関係部署や市内事業所等へも積極的に参加を呼び掛けた。



決して順風満帆ではなかった



訓練初年度は、参加者一桁

→参加しやすい日程、広報方法の見直し、内容の再構築を繰り返すよう改善実行



メール会員数は伸び悩む

→無関心期にある人まで含めて一気に急増させることはせず、認知症サポーター養成講座等で地道にコツコツへの戦略転換



広域連携の拡大は、なかなか進まない

→拡大よりも今ある枠組みでの連携の深化を優先へと方針転換

推進員としての課題

認知症初期集中支援チームの設置
準備に忙殺

認知症ケアパスの内容見直しに手
がつけられない。
普及が進まない。

認ともって・・・



認知症カフェを今後どう
するか議論できない。

「地域で見守る」ために
地域力をどう高めるのか

認知症地域支援推進員の増員時の
役割分担をどうしよう。

今後の活動の方向性について

認知症の人にやさしいまちは、高齢者にやさしいまち



まちづくりの課題は、生活支援等全体として考えていく必要がある。



“オールみよし”による地域包括ケアシステム構築

仲間づくり(人材育成)

推進員の皆様へ



Facebook



「全国認知症地域支援推進員連絡会—すいしんネット—」検索



全国の推進員で交流しましょう！

ご清聴

あ

い

が

と

う



還暦



緑寿



古希



傘寿



白寿



百寿

ございました。